

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	36207
----------	-------

1. 開設大学	広島都市学園大学	開講場所 (キャンパス・施設)	宇品キャンパス 2 号館			
2. 科目名	高校生のための心理学特論 (発達心理学)					
	学問分野	番 号	13	名 称	心理学	
3. 担当教員	田丸 尚美 (子ども教育学部 子ども教育学科 教授)		加藤 弘美 (子ども教育学部 子ども教育学科 講師)			
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 2 年 8 月 5 日 (水) ~ 令和 2 年 8 月 5 日 (水) 9 時 30 分 ~ 12 時 40 分 (90 分 × 2 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>本講義では、心理学に関心のある高校生を対象に、以下のテーマについて学んでいただきます。</p> <p>「自己の発見と共同世界」</p> <p>① 私が「わたし」を発見したのは、いつごろか？ (加藤弘美) みなさんは「私とは何だろうか？」と考えたことはありませんか？毎朝、鏡に映る自分を見て、それが「わたし」であるという事実を疑うことはないでしょう。では、私たちはいついつ頃、どのようにして自己鏡映像が「わたし」であることに気づいたのでしょうか？この講座の前半では、発達心理学の実験的な技法を紹介したり、「他者から見られている自分」を見る体験をしたりしながら、改めて自己像認知の不思議について考えます。</p> <p>② 「わたし」はどのようにして他者と分かれてくるのか？ (田丸尚美) 講座の後半では、他者との関わり合いの中から立ち上がってくる、「自分」の心の領域について、子どもたちの遊びを通して追究します。それは、自閉的傾向のある幼児との出会いから考え始めたテーマでした。他者との関わり合いに苦勞している子どもたちの姿から、相手の気持ちを感じ取りながら「自分」の立ち位置をつかみ取っていくプロセスを、実験的な観察データから探ります。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	<p>① 最少開講人数 ( 人) 定員超過の不許可は選考により決定</p> <p>② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>					
10. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと</p> <p>筆記用具。 集合場所は、当日 2 号館受付で案内します。</p>					
11. 開設大学への 交通手段	<p><a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。